

鉄骨工事 Q&A	高力ボルト接合	保管期間	制定	2011年7月1日
			改訂	2019年4月1日

Q. 高力ボルトの保管期間はどれくらいか？

A.

高力ボルトの保管期間を定めた規定はありませんが、各メーカーの見解としては、1年程度は問題ないとしているものが多く見受けられます。高力ボルトを長期間保管した場合の問題点として考えられるのはトルク係数値が経年変化してしまうことです。トルク係数値の経年変化はナットに施した潤滑剤の成分が経時変化を受けるか否かでほぼ決定されますが、保管状態がボルトメーカー所有の倉庫内と同程度の状態である場合、1年程度は問題ないとしているようです。

当然、保管状態によってトルク係数値の経年変化は異なりますので、保管期間としては概ね1年を目安と考えるものの、保管状態・ボルト自体の状況もしっかり見極めるようにして下さい。場合によっては導入張力確認試験(トルシア形高力ボルトの場合)、トルク係数値試験(高力六角ボルトの場合)の再検査を行うことも必要です。



さびた高力ボルト